

ふなこし・みずわけ・たぬしまる・みのう

船越・水分・田主丸・水縄校区の

文化財マップ

久留米市文化観光部文化財保護課

■船越・水分・田主丸・水縄校区の文化財■

久留米市田主丸町の東部に位置する船越・水分・田主丸・水縄校区には、古墳をはじめ、多くの文化財が分布しています。四つの校区は、国道210号線、県道久留米草野浮羽線が東西に走り、久留米市街地と大分県日田市の間に当ります。北は筑後川を挟んで朝倉市と接し、歴史的にも密接に関わっています。

そんな4校区には、川と山の生活を基にした文化が根付いています。現在のところ、水縄校区の山麓には押形文土器や石鏃おしがたもん ど き せきそく（石で作った矢の先端部分）が見つっていますが、旧石器時代、縄文時代中頃までの遺跡は発見されていません。後晩期の遺跡として千代久遺跡があります。弥生時代になると微高地上にムラを形成しはじめます。中ツブロ遺跡は前期末頃の遺跡で円形住居からメノウ製の石器片が大量に出土しています。中期頃の遺跡には水分遺跡や一ノ上遺跡、秋成遺跡があります。また、豊秋や大井地区にも弥生土器が採集される場所があり、その辺り一帯に弥生時代の人々が生活していたと考えられています。古墳時代になると瀬ノ上遺跡、船越高原遺跡があります。

耳納山麓には古墳が多いことで知られていますが、水縄校区には市内最大規模を誇るますおだ益生田古墳群があり、その数は100基を超えます。この他にももりべ森部古墳群、こふんぐん ひらぼる こふんぐん平原古墳群、せいちようばし こふんぐん清長橋古墳群や、100mを超える前方後円墳である田主丸大塚古墳、これを含んだ大塚古墳群等の古墳が密集している地域があります。これらの中には石室に絵が描かれた古墳があります。そうしよくこふん装飾古墳と呼ばれており、耳納山麓は、全国的に見ても有数の装飾古墳の密集地帯で、熊本県菊池川流域、北関東一帯と並んで有名です。代表例として寺徳古墳があります。

また、巨瀬川以南の水田は、奈良時代に条里制と呼ばれる田圃たんぼの区画整備が行われています。



瀬ノ上遺跡出土木器



船越宮ノ前遺跡出土のお墓

■いろいろ有ります。船越・水分・田主丸・水縄校区の文化財■

遺跡の名前	遺跡の時代	こんな遺跡です
しめの野遺跡	古墳・中世	古墳時代の豪族居館跡が発見されました。
ひの一本遺跡	中世	たくさんの柱の跡が発見されました。
ひらた田遺跡	不明	たくさんの柱の跡が発見されました。
しょうもんじ寺遺跡	弥生・古墳	弥生時代の土器がたくさん発見されました。
みずわけ分遺跡	弥生・古墳	弥生～古墳時代のムラが発見されました。
たまだ田遺跡	弥生・古墳	弥生～古墳時代のムラが発見されました。
おおまの的遺跡	弥生・古墳	古墳時代の水田趾が発見されました。
ひづめ詰遺跡	弥生・古墳	弥生～古墳時代のムラが発見されました。
しんかい新開遺跡	弥生・古墳	弥生～古墳時代の土器が発見されました。
とよきなか豊城中ツブ口遺跡	弥生・古墳	弥生前期、古墳時代後期の住居跡が発見されました。弥生時代の住居跡からはめのう製の石器がたくさん見つかりました。
ちよひさ千代久遺跡	縄文～古墳	縄文時代の土器や古墳時代前期の住居跡が発見されました。
ふなごしいちのうえ船越一ノ上遺跡	弥生	弥生時代のムラが発見され、そこからは小形の甕棺が見つかりました。
ふなごしみやの前遺跡	古墳～奈良、鎌倉	古墳時代～奈良時代の住居跡が発見されました。その他、青磁碗が埋納されたお墓が見つかります。
ふなごしたかほら船越高原遺跡	古墳・平安	古墳時代前期のムラが発見されました。
ふなごしにのうえ船越二ノ上遺跡	古墳・奈良	古墳時代～奈良時代の住居跡が発見されました。
あきなり秋成遺跡	弥生	弥生時代の住居跡や甕棺が発見されました。
おがわい小川遺跡	奈良・鎌倉	奈良時代の住居跡が発見されました。また、中世豪族の小河氏の居館跡と伝えられています。
とよあきい豊秋遺跡	弥生	弥生時代の土器が発見されました。
りきつねい力常遺跡	弥生	弥生時代の土器が発見されました。
いしがきみやほら石垣宮原遺跡	弥生	甕棺が発見されました。
もりべこ森部古墳群	古墳	7つの円墳が残っています。
もりべい森部遺跡	弥生	弥生時代の土器が発見されました。
たかとりじょう鷹取城趾	室町	戦国時代、星野氏の城です。
ごんげんじょう権現城趾	室町	山城の縄張りが残っています。

いし がき じょう し	石 垣 城 趾	室 町	山城の縄張りが残っています。
にっ た じょう し	新 田 城 趾	室 町	山城の縄張りが残っています。
いし がき じん しゃ	石 垣 神 社	不 明	石造鳥居は明暦元年(1655)の建立で市の指定文化財です。楼門は安永9年(1780)建立と見られます。また、宝暦一揆の際には群衆の集結場所にもなりました。
いし がき ざん かん のん じ	石 垣 山 観 音 寺	奈 良	寺伝によれば天武天皇2年(663)頃に開山しました。経筒や県指定有形文化財である毘沙門天立像があります。その他、牛鬼伝説の地でもあります。
た ぬし まる おお つか こ ふん	田 主 丸 大 塚 古 墳	古 墳	古墳時代後期の前方後円墳で全長約103mです。国指定史跡に指定されています。
おお つか こ ふん ぐん	大 塚 古 墳 群	古 墳	田主丸大塚古墳の周りにある円墳群で8基確認されています。
せい ちやう ばし こ ふん ぐん	清 長 橋 古 墳 群	古 墳	約80基の円墳が確認されています。
もり べ ひら ばら こ ふん ぐん	森 部 平 原 古 墳 群	古 墳	約70基の円墳が確認されています。
いし がき 遺 せき	石 垣 遺 跡	弥 生 ・ 古 墳	弥生～古墳時代の土器が発見されました。
おお い 遺 せき	大 井 遺 跡	弥 生 ・ 古 墳	石棺墓が発見され、銅鏡などの副葬品が採集されています。
ふた た 遺 せき	二 田 遺 跡	弥 生 ・ 古 墳	弥生～古墳時代の土器が発見されました。また、集落には月読神社があります。
ます なが こ ふん ぐん	益 永 古 墳 群	古 墳	円墳6基が確認されていて、昭和55年に1基が調査されています。
ます なが 遺 せき	益 永 遺 跡	弥 生 ・ 古 墳	弥生～古墳時代の土器が発見されました。
ます お だ こ ふん ぐん	益 生 田 古 墳 群	古 墳	約130基の円墳が確認されています。4つのグループに分けられています。
うち やま じょう し	内 山 城 趾	室 町	山城の縄張りが残っています。
むぎ お 生 こ ふん ぐん	麦 生 古 墳 群	古 墳	17基の古墳が確認されています。
にし の たて こ ふん	西 館 古 墳	古 墳	径14～16mの円墳で石室奥壁と玄門袖石に同心円文、連続三角文、人物、船が描かれています。
むぎ お 生 遺 せき	麦 生 遺 跡	弥 生 ・ 古 墳	弥生～古墳時代の土器が発見されました。
し 寺 とく 古 墳	寺 徳 古 墳	古 墳	径18mの円墳で石室全体に同心円文、円文、三角文が描かれています。

■船越・水分・田主丸・水縄校区の歴史年表■

時代	西暦	船越・水分・田主丸・水縄校区のできごと	日本のできごと
旧石器	20000	耳納山麓で打製石器が使用される	狩りや漁労・採集等で生活する 土器や弓矢を使い始める
	10000	筑後川流域に沖積平野が形成される	日本列島がほぼでき上がる 落とし穴での狩りが盛ん
縄文	6500	このころ、千代久遺跡に集落が営まれる	稲作が伝わる
	400 紀元前	このころ、豊城中ツブロ遺跡に集落が営まれる	
弥生	紀元後	このころ、一ノ上遺跡に集落が営まれる	倭国大乱 卑弥呼が邪馬台国を治める 古墳が造られ始める
	300	このころ、船越高原遺跡に集落が営まれる	
古墳	400		
	500	益生田古墳群などの群集墳が造営される 田主丸大塚古墳が造営される 寺徳古墳等の装飾古墳が造られる	筑紫君磐井の乱 (527) 仏教伝来 (538)
	600		
飛鳥	700	このころ、船越宮ノ前遺跡に集落が営まれる 条里制による田圃の区画整理が行われる	大化の改新 (645) 白村江の戦いで大敗北 (663) 筑紫大地震 (679)
奈良			平城京に都を遷す (710) 筑後国府・国分寺が造られる 平安京に都を遷す (794)
平安			
鎌倉	1200	船越宮ノ前遺跡に墓が造られ、青磁碗等が埋納される	鎌倉幕府の成立 (1192) 元寇 (文永の役1278) (弘安の役1281) 室町幕府の成立 (1338)
室町	1400	鷹取城、発心城が築城される	応仁の乱 (1467)
安土桃山	1600		豊臣秀吉の天下統一 江戸幕府の成立 (1603) 有馬豊氏、久留米入り (1621)
江戸		享保、宝暦の一揆が起こる	
明治以降	1900		明治維新 (1868)
	2000	平成の大合併により久留米市と合併する	平成の大合併 (2005)

船越・水分・田主丸・水縄校区の文化財マップ



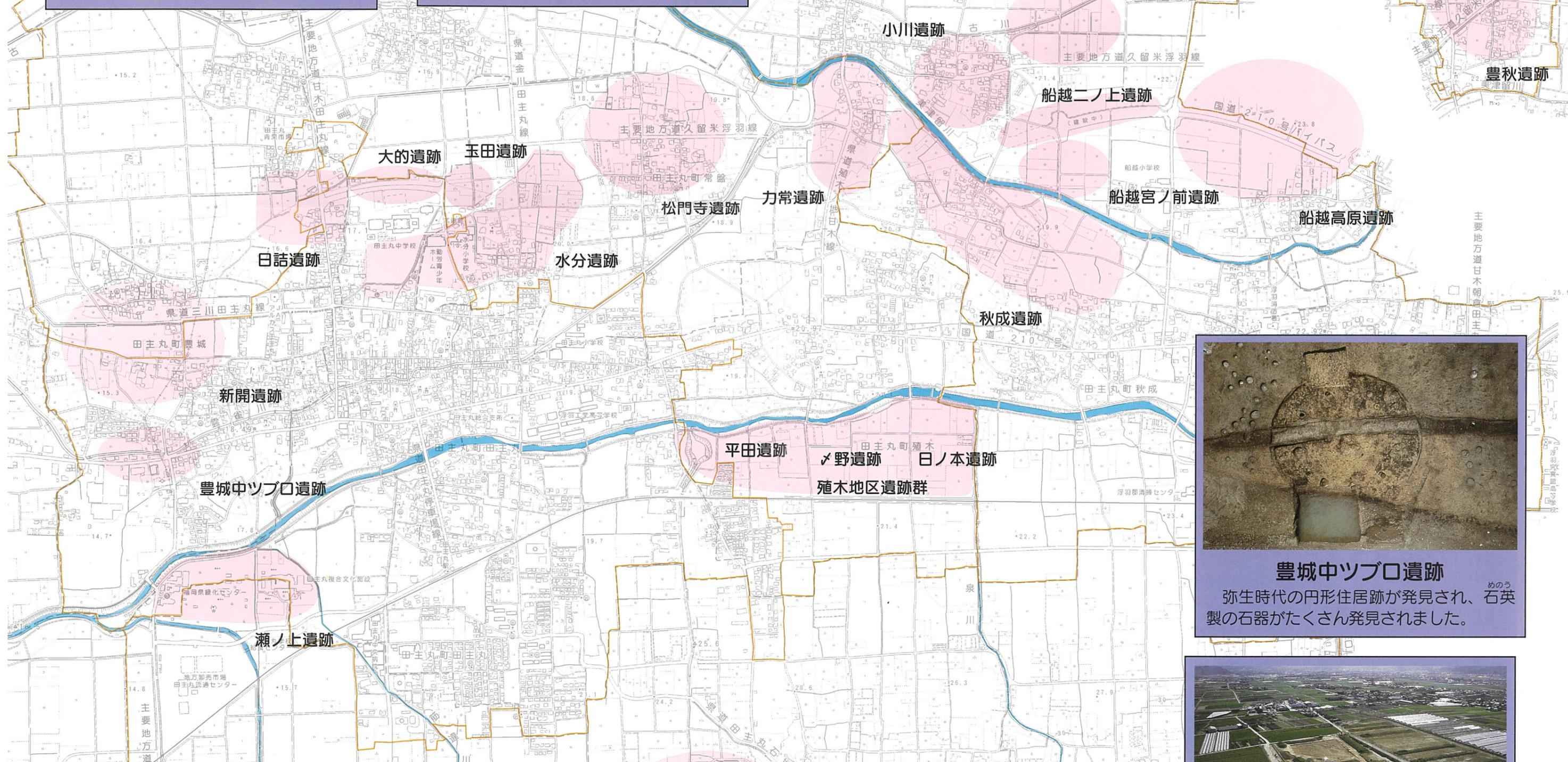
船越高原遺跡

古墳前期の集落遺跡で、たくさんの竪穴住居跡が発見されました。



田主丸大塚古墳

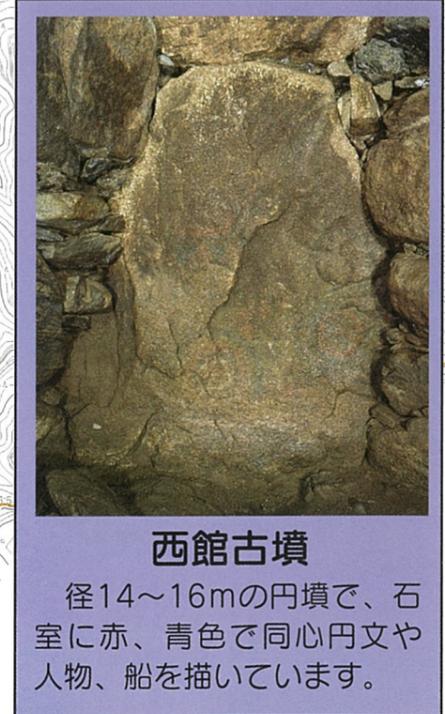
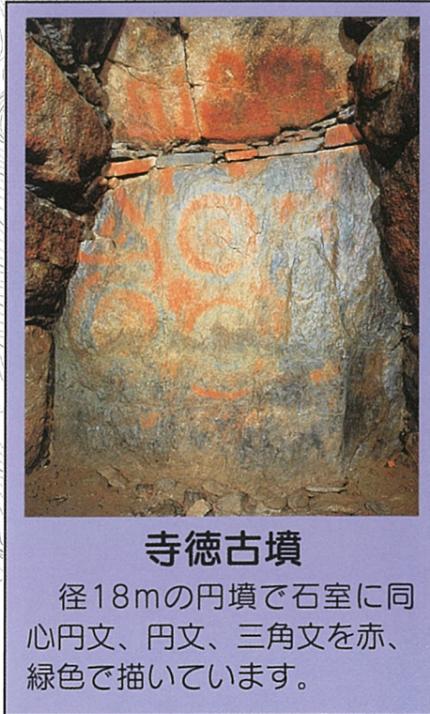
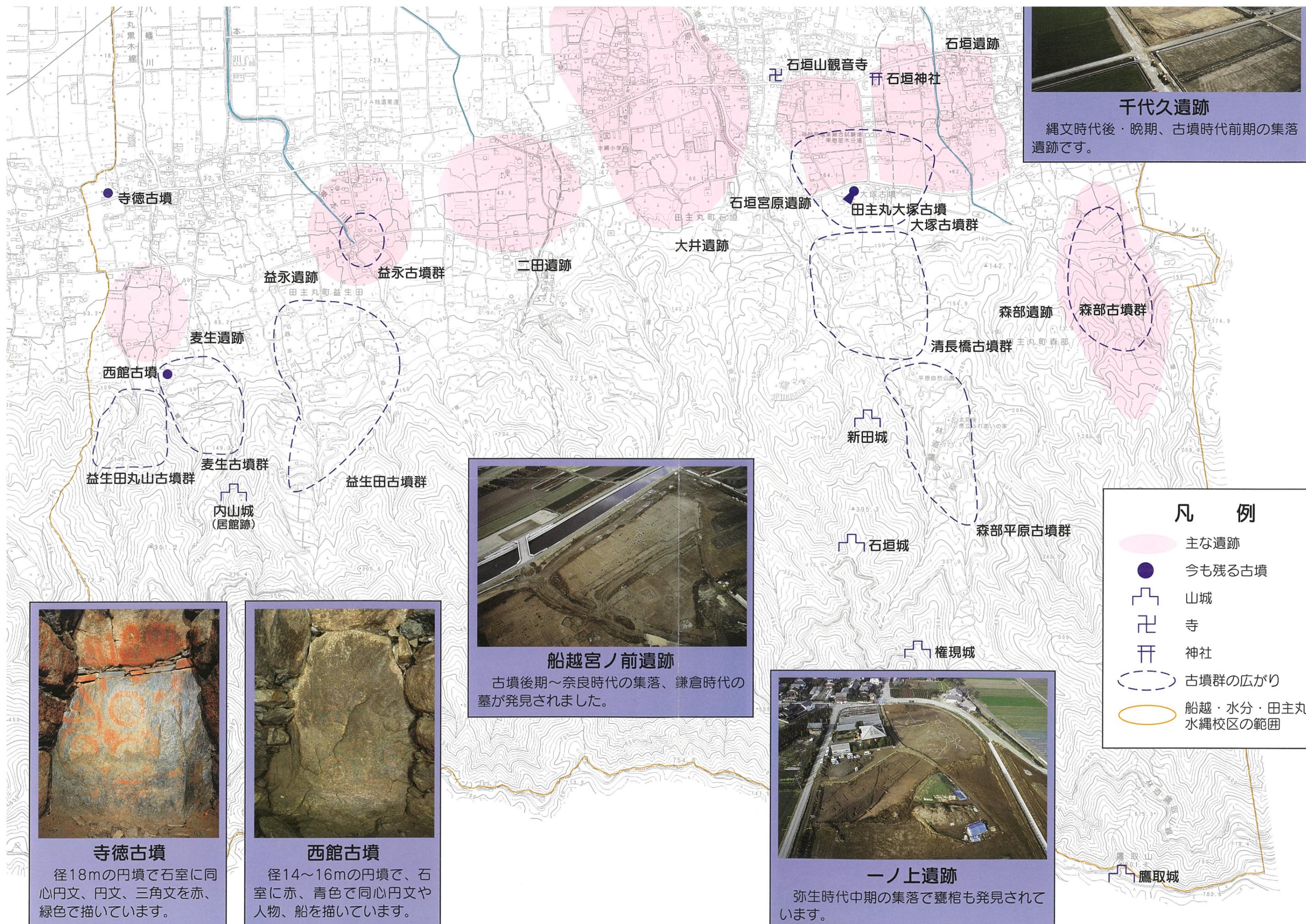
全長103mの前方後円墳で、土留めのために石を高く組んでいます。



豊城中ツブロ遺跡

弥生時代の円形住居跡が発見され、石英製の石器がたくさん発見されました。





凡 例

- 主な遺跡
- 今も残る古墳
- 山城
- 寺
- 神社
- 古墳群の広がり
- 船越・水分・田主丸・水縄校区の範囲

